



学院デー

11/3 (土・祝) 9:30am ~ 15:30pm (受付開始 8:45am)

会場 東京聖書学院

〒189-8512 東村山市廻田町 1-30-1

TEL : 042(391)3076 FAX : 042(397)7558

Eメール : tbs@jhc.or.jp

◆プログラム

9:30-10:30 開会礼拝とオリエンテーション

10:40-12:00 講義

12:00-13:20 昼食と休憩

13:20-13:50 修養生タイム

14:00-15:30 講義

※ そのほか、昼食時に「献身者の集い」があります。

東京聖書学院を知る・学ぶ

受講料は無料 (開会礼拝献金あり)

教授・講師による公開講座

Aコース (錦織 寛)

「四重の福音」で学ぶ福音の豊かさ

Bコース (西岡 義行)

世界で最初の異邦人伝道～使徒行伝から見えてくる希望

Cコース (齋藤 善樹)

聖書から見る結婚・夫婦のあり方

Dコース (千代崎 備道)

御言葉の世界に生きる

Eコース (安井 聖)

アウグスティヌス～ホーリネス信仰に生きた人

Fコース (音楽委員会)

レント (受難節) の賛美歌を学ぼう

Gコース (柿内 ルツ)

現代のイスラエルの植物～聖書の背景

子どもコース (修養生・訓練生チーム)

【講義内容】

講座名	内 容	講 師
Aコース 「四重の福音」で学ぶ 福音の豊かさ	中田重治は日本人に福音を分かりやすく伝えたいと「四重の福音」という言葉にまとめました。これは今も日本ホーリネス教団の大切な信仰のメッセージです。福音の豊かさをこの「四重の福音」というキーワードを使って学んでいきましょう。	錦織 寛
Bコース 世界で最初の異邦人伝道 ～使徒行伝から見えてくる希望	福音は、地の果てである日本にまで伝えられてきました。しかし、最初の異邦人伝道は、驚くような出来事でした。しかもその背後には、旧約の約束があり、大いなる神のご計画の成就だったのです。ここから、私たちの伝道への希望が見えてきます。	西岡義行
Cコース 聖書から見る 結婚・夫婦のあり方	この世で一番幸いで、複雑で、不幸な人間関係、夫婦。もっとも大きな幸いを与えると同時に、もっともつらい痛みをもたらす可能性を秘めている夫婦。「夫婦のあり方」を聖書から学びたいと思います。既婚の方も、将来のために準備している独身の方も歓迎です。	齋藤善樹
Dコース 御言葉の世界に生きる	詩篇の中に「御言葉詩篇」と呼ばれる詩がいくつもあります。詩篇の詩人たちが御言葉を愛し御言葉に歩んだ、その祈りと賛美が私たちの心に響き、多くのキリスト者が詩篇に惹かれるのです。この信仰の秘訣に学びます。	千代崎備道
Eコース アウグスティヌス～ ホーリネス信仰に生きた人	アウグスティヌスは4～5世紀に生きたキリスト者であり、歴史上最大の神学者との呼び声も高い人物です。そんな人がわたしたちと同じホーリネス信仰に生きていたのを、皆さんは知っていましたか？この人の生涯と信仰をわかりやすく紹介します。	安井 聖
Fコース レント（受難節）の 賛美歌を学ぼう	主イエスの受難を深く想う季節「レント（受難節）」。今年は、この教会暦の賛美歌の中から新聖歌114番「血潮したたる」、119番「人よ汝が罪の」、120番「十字架より叫び聞こゆ」などに光を当て、学び、耳を傾け、共に歌いましょう。	音楽委員会
Gコース 現代のイスラエルの植物 ～聖書の背景	起伏が激しい地形で気候の変化に富んだイスラエルは、植物の種類も豊富。荒涼とした砂漠に咲く可憐な花々。赤いポピーが丘一面に自然に咲き乱れる風景。「空の鳥を見よ、野の花を見よ」との主イエスのお声が聞こえてきそうな映像と共にお贈りするひととき。 ※午後からは、実際に花を庭に植えますので、作業のできる服装をご用意下さい。	柿内ルツ (後援会)
子どもコース	受講者のお子さんを対象としたコースです。東京聖書学院の修養生・訓練生が楽しいプログラムとおやつを用意してお待ちしています。	修養生 訓練生
「修養生タイム」とは？ 修養生が、どのように学院への入学に導かれたか、また、学院生活の中で、今、何を学び、どのような訓練を受けているのか、そういったことを、みなさんと分かち合う時間です。		
「献身者の集い」とは？ 来年度、あるいは近い将来、伝道者として献身したい、学院に入学したいと考えている方々のための集いです。		

【問合せ・申込み方法】 東京聖書学院 郵送か Fax、または Eメール(ホームページ)でお申し込み下さい。

〒189-8512 東村山市廻田町 1-30-1 TEL 042(391)3076 FAX 042(397)7558 Eメール tbs@jhc.or.jp

【申込締め切り】 10月26日(金) ※当日申込者には、昼食の用意ができません。

【当日持参するもの】 聖書、新聖歌、筆記用具、昼食代(弁当とお茶:600円)お弁当は、大人も子どもも同じです。

※Eメール(ホームページ)でお申込の場合には、必ず返信いたしますのでご確認ください。

※以前より、駐車場に収容できる車両の台数が減っております。開始1時間前の8時半より、東村山駅西口と学院の間をミニバンでピストン輸送いたしますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。また、お車でおいでになる際は、できるだけ、乗り合わせておいでください。

きりとり線

2018年学院デー申込書 必ず第3希望までのご記入をお願い致します。

教会名	フリガナ氏名	電話番号	昼食	要・不要
希望コース	第1希望	第2希望	第3希望	
子どもコース希望	有・無	子どもフリガナ氏名	子ども昼食	要・不要
子ども食物アレルギー	有 ()	子ども年齢と学年		